

東日本大震災・原子力災害伝承館 館内語り部講話スケジュール

7月	午前 ①10:00～ ②11:15～	午後 ③13:15～ ④14:30～
1月	あの日から12年間の久之浜町 そしてこれからは… (いわき市)	震災当日の行動と教訓及び復興事業について (いわき市)
2火	休 館 日	
3水	復興を支える 人の繋がり (富岡町)	長い避難生活を支えた励ましの数々 (富岡町)
4木	震災発生から全町避難を振り返って (富岡町)	震災経験とその後の活動 (南相馬市)
5金	生きのびるために (双葉町)	『残照』～震災の記憶～ (相馬市)
6土	原発から25キロに住む1人として (南相馬市)	震災・原発事故を語る (双葉町)
7日	調整中	東日本大震災あの日、あの時 (富岡町)
8月	伝統文化存続の危機と伝承 (双葉町)	東日本大震災—あの日から12年が過ぎて (南相馬市)
9火	休 館 日	
10水	復興を支える 人の繋がり (富岡町)	東日本大震災原発事故により避難した体験をダンボールアートを通して語り伝える (富岡町)
11木	あの日から12年間の久之浜町 そしてこれからは… (いわき市)	生きのびるために (双葉町)
12金	役場職員 震災直後の5日間 (浪江町)	行動・思い・学んだこと (南相馬市)
13土	震災経験とその後の活動 (南相馬市)	原発から25キロに住む1人として (南相馬市)
14日	防災意識を高めよう。みんなと、自分を！ (南相馬市)	自分の命を守る (いわき市)
15月	震災・原発事故を語る (双葉町)	震災当日の行動と教訓及び復興事業について (いわき市)
16火	休 館 日	
17水	震災と私 ～その時、私の周りで起きたこと～ (双葉町)	震災紙芝居 (浪江町)
18木	置き去りにされた動物 (浪江町)	東日本大震災—あの日から12年が過ぎて (南相馬市)
19金	10:00～ 震災後の2日間とその後 (大熊町) 11:15～ 震災・原発事故から復興へ (大熊町)	13:15～ 震災後の2日間とその後 (大熊町) 14:30～ 震災・原発事故から復興へ (大熊町)
20土	『残照』～震災の記憶～ (相馬市)	行動・思い・学んだこと (南相馬市)
21日	10年かけて踏み出した一歩 ～大好きな地元との向き合い方～ (大熊町)	東日本大震災あの日、あの時 (富岡町)
22月	私の震災体験とそれから「仙台港での大津波、多賀城の職場、相馬の実家、そして大切な家族」 (相馬市)	東日本大震災と避難生活の実態 (浪江町)
23火	休 館 日	
24水	東日本大震災から考える防災と社会課題 (大熊町)	東日本大震災原発事故により避難した体験をダンボールアートを通して語り伝える (富岡町)
25木	防災意識を高めよう。みんなと、自分を！ (南相馬市)	「当たり前」はない (大熊町)
26金	震災経験とその後の活動 (南相馬市)	双葉の子どもたち (双葉町)
27土	震災・避難・現在の歩み (富岡町)	変わりゆくふるさと それでも前を向いて(双葉町)
28日	紙芝居『菜の花物語』 (南相馬市)	自分の命を守る (いわき市)
29月	伝統文化存続の危機と伝承 (双葉町)	震災・原発事故を語る (双葉町)
30火	休 館 日	
31水	震災時の体験と伝えたいこと (大熊町)	東京における3.11東日本大震災と福島第一原発事故 (東京都)

※タイトル横の()内は語り部の震災当時の居住地です。

※スケジュールは2024/6/24現在のものです。

やむを得ない事情により、変更・中止、講話映像の上映となることがあります。